

学研
2025年度
新刊

商品番号

3

小学校 低学年 中学年 高学年 中学生 高校生

社会科 || NDC 369 || (社会福祉)

小学校中学年～中学生の、防災教育におすすめ！

明日のキミを 震災から守る10の質問

巻数：全3巻

単価：本体 10,500円+税

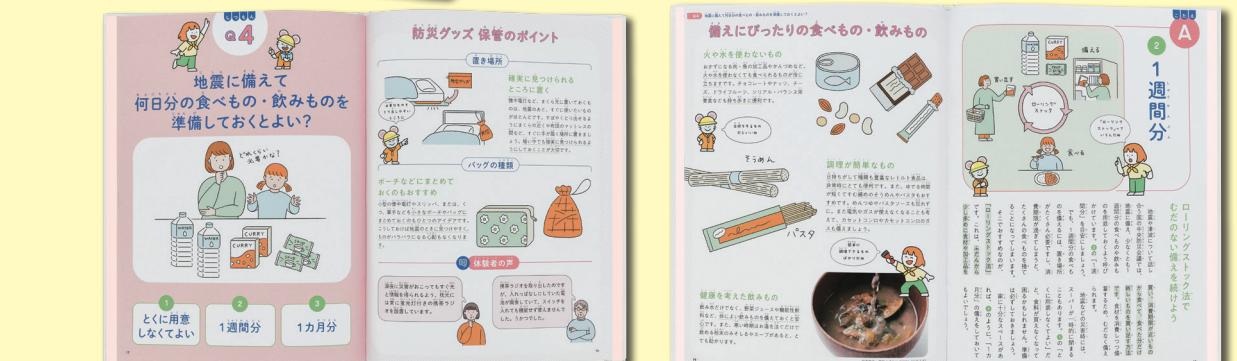
各巻価格：本体 3,500円+税

ISBN 3巻セット：978-4-05-811697-5

判型・ページ数 A4変判・各巻48ページ

学習指導要領 社会科 3年生以上

特別堅牢製本図書



[監修]木村玲欧 (兵庫県立大学環境人間学部 教授／内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会委員長)

地震前にどう備える？

ISBN 978-4-05-501452-6 / NDC 369

「何日の食べものを準備しておくといい？」などの質問で、地震が起きる前にどう備えるべきかを学ぶことができる。

地震時にどう動く？

ISBN 978-4-05-501454-0 / NDC 369

「どの道を通ってひなんする？」などの質問で、地震時にどう行動するべきかを学ぶことができる。

地震後をどう生きる？

ISBN 978-4-05-501455-7 / NDC 369

「トイレを使いたいけど水がない、どうする？」などの質問で、地震後の出来事にどう対応するべきかを学ぶことができる。

監修のコメント

日常でのイメージトレーニングが震災を乗りこえる力につながる



木村玲欧
(兵庫県立大学教授／内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会委員長)

震災時には、建物が壊れたり、電気や水道が使えないなどと、ふだんの生活では経験しないことがあります。命や健康に危険がせまることもあります。この本を読んで、震災のイメージトレーニングをしてください。それはきっと震災を乗りこえる力になるはずです。

明日地震が起きたらどうする？
震災に備えるための知識を
Q&A形式で学べる！

Q&A形式で、必要な知識を習得できる

楽しく読んでいるうちに震災に備える知識を身につけられます。



学習のポイント
震災を「自分事」として考えるきっかけに
経験がないと、どうしても他人事に思えてしまう震災。本書では、「ゆれがおさまったら、どうする？」「地震のとき、通学路で危ないのはどこ？」など、子ども目線のQ&A形式で展開されるため「自分事」の意識を持つきっかけになります。楽しく読んでいるうちに震災に備えるために必要な知識を身につけられる1冊です。



学習のポイント
震災を「自分事」として考えるきっかけに
経験がないと、どうしても他人事に思えてしまう震災。本書では、「ゆれがおさまったら、どうする？」「地震のとき、通学路で危ないのはどこ？」など、子ども目線のQ&A形式で展開されるため「自分事」の意識を持つきっかけになります。楽しく読んでいるうちに震災に備えるために必要な知識を身につけられる1冊です。

ダウンロードできるワークシートつき！

調べ学習の授業1コマ分で扱えるワークシートを用意しています。

